**saveMLAK報告会2012　～社会教育・文化施設の救援・復興支援～**

【日時】7月1日(日) 13:00～17:00

【参加費】無料

【東京会場】東京国立近代美術館 講堂

【大阪会場】エル・おおさか(大阪府立労働センター) 南館101号室

【開催趣旨】

　東日本大震災で大きな被害を受けた博物館・美術館(M)、図書館(L)、文書館(A)、公民館(K)などの社会教育・文化施設の救済・復興支援活動を行うため有志で結成したsaveMLAK（セーブ・ムラック）の活動が始まって一年が経ちました。

　この間に取り組んできた活動を振り返り、今後の活動に向けて必要なこと・必要とされていることをまとめ直し、具体的な取り組みの基盤を再確認したいと考えます。

　また、この機会に社会教育・文化施設に対する支援活動を継続することの重要性を共有し、各地で関心を寄せ続け、協力し合う参画者のネットワークをさらに広げたいと考えます。

【主催】saveMLAKプロジェクト (http://savemlak.jp/)

【共催】エル・ライブラリー (http://shaunkyo.jp/)

【プログラム（東京会場）】

|  |  |
| --- | --- |
| **時間** | **内容** |
| 12:30 | 受付開始 |
| 13:00 - 13:10 | 開会 あいさつ |
| 13:10 - 14:15 | 活動報告   * 全体報告（10分）：岡本真（saveMLAKプロジェクトリーダー、ACADEMIC RESOURCE GUIDE (ARG) 編集長、国立情報学研究所 産学連携研究員、早稲田大学 ITバイオ・マイニング研究所 招聘研究員）   + 個別報告（10分）：K 公民館分野での活動：神代浩（国立教育政策研究所教育課程研究センター長・教育研究情報センター長、前文部科学省生涯学習政策局社会教育課長）   + 個別報告（10分）：M 博物館・美術館分野での活動：阿児雄之（東京工業大学博物館）   + 個別報告（10分）：L 図書館分野での活動：岡本真（同上）   + 個別報告（10分）：A 文書館分野での活動：筒井弥生（主婦、修士（アーカイブズ学）） * パート別報告：   + グッズ（5分）：嶋田綾子（いとか図書館ラボ）   + システム（5分）：江草由佳（国立教育政策研究所）   + プロボノ（5分）：細川健裕（北海道開拓の村）、田崎淳子（東京大学附属図書館） |
| 14:15 - 14:30 | （休憩） |
| 14:30 - 15:45 | セッション1 「つなぐ」支援のあり方とは   * 個別報告：   + 寺社関係報告（5分）：中野雅之（元人文系博物館学芸員）   + 南三陸ネーチャーセンター取組報告（5分）：草刈清人（ミュージアムプランナー）   + 学校図書館関係報告（5分）：横山寿美代（東京都調布市立北ノ台小学校） * 全体討論（60分）：   + 司会：岡本真（同上）   + パネル：     - 中野雅之（同上）     - 草刈清人（同上）     - 横山寿美代（同上）     - 細川健裕（北海道開拓の村） |
| 15:45 - 16:45 | セッション2 これからの支援活動に向けて   * 全体討論（60分）：   + 司会：岡本真（同上）   + パネル：     - 山村真紀（ミュージアム・サービス研究所）     - 高橋正憲（PMI）     - 上田幸夫（日本体育大学）     - 赤塚昌俊（アトリエ・でく）     - 嶋田綾子（いとか図書館ラボ） |
| 16:50 - 17:00 | まとめ（両会場から） |
| 17:00 | 閉会 |